日向の未来が見える

ひゅうが市議会だより

陽だまり

HIDAMARI

6月号

2023(令和5年)
No.174

選ばれた議員さんたちをチェックしよう！

「みんなに伝わる広報誌」を目指します。

日向市議会

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

日向市議会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

UD FONT 本文には、見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

一般質問の内容はスマホなどから、動画で観ることができます。

音訳 点訳 陽だまりを音訳・点訳しています。利用場所は裏表紙をご確認ください。

日向市議会ホームページ

もくじ

表紙｜移動消防学校

01 議会構成
03 議会のしくみ
05 議会マップ
07 6月定例会
09 委員長報告
11 いっぱん質問
ほか

ひゅうが市議会だより 陽だまり HIDAMARI No.174 2023年（令和5年）7月24日発行

編集：議会広報特別委員会
構成：スチームブランド株式会社／印刷：有限会社第一印刷

Report よろしくお願いします、議会広報特別委員会です！

議会だより「陽だまり」をはじめ日向市議会インスタグラムを通して、議会の「今！」を伝えながら市民の皆さまとの双方向性のある関係を目指していきます。今号より、毎定例会号では特集を組み、ワクワク感のある読んでみたい誌面づくりに更に注力し取り組んでいきます。

先ずは、このメンバーで2年間意見を出し合いながらタブレットを活用し、誌面づくり、そしてSNS運用強化など、広報力の向上に努めていきます。

Action! SNSをフォローしてみよう！

Instagramで**最新の情報**をお伝えしています。こちらの二次元コードを読み取るか、#hyugashigikaiをアプリ内で検索してください。

Action! 市議会に行ってみよう！

どなたでも傍聴することができます。
議会開催日に**議場（庁舎4階）の傍聴席**まで気軽にお越しください。

次回の定例会は**8月25日**（金）開会予定です。

ご連絡やご質問はこちらまで！
日向市議会事務局

ホームページ 日向市議会 検索
所 在 日向市役所本庁舎4階
電 話 0982-66-1035（議会事務局へ直通）

情報公開制度の運用状況

令和4年度日向市議会情報公開制度の運用状況を公開します。

情報公開請求受理件数

0件

議会NEWS 永年勤続表彰おめでとうございます！

第99回全国市議会議長会の永年勤続議員表彰の伝達式が、議会最終日の6月30日に本会議場にて行われました。近藤勝久議員が15年以上在職議員表彰を受け表彰状と記念品が贈られました。

今月の表紙

5月28日に、コロナ禍により縮小開催を余儀なくされてきましたが、3年ぶりに多くの団員が集まり、移動消防学校が開催されました。表紙には発水訓練の指導風景が掲載されています。地域防災の要となる消防団の皆さまに、ご協力いただき心から感謝申し上げます。

編集後記

改選後の新たなメンバーによる議会だよりの発行が始まります。今後はタブレットを活用した委員会開催時間の短縮に努め、さらなる広報力の強化に全力を注ぎます。市民の皆さまへより効果的に情報を届けるため、新しい取り組みに積極的に取り組んでまいります。（友石）

音訳・点訳版はこちらから

「陽だまり」音訳・点訳の利用場所

音訳 市民情報室 / 市立図書館
点訳 市民情報室 / 市立図書館
あいとぴあ / 福祉課 / 社会福祉協議会

訳のご協力 音訳・点訳ひゅうが『虹の会』

ご協力ありがとうございます

選ばれた議員さんたちをチェックしよう！

令和5年（2023年）新たな議会構成決まる

52.01%(前回48.98%)と3.03ポイント向上した今回の日向市議会議員選挙。新議員による初議会(臨時議会)が5月15日からの2日間開かれました。正副議長をはじめ議会運営委員会委員の選任や、各常任委員会と特別委員会の委員の選任などの構成を決定した他、市長提出議案「監査委員の選任について」を審議し、可決しました。議会の権限である、「議決権」「監視権」「意見表明権」などを行使し、開かれた議会を目指します。

議員の任期

令和５年５月13日から
令和９年５月12日まで

どうぞよろしく
お願いいたします。

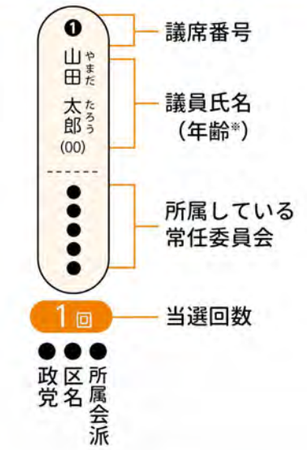
会派別議員数

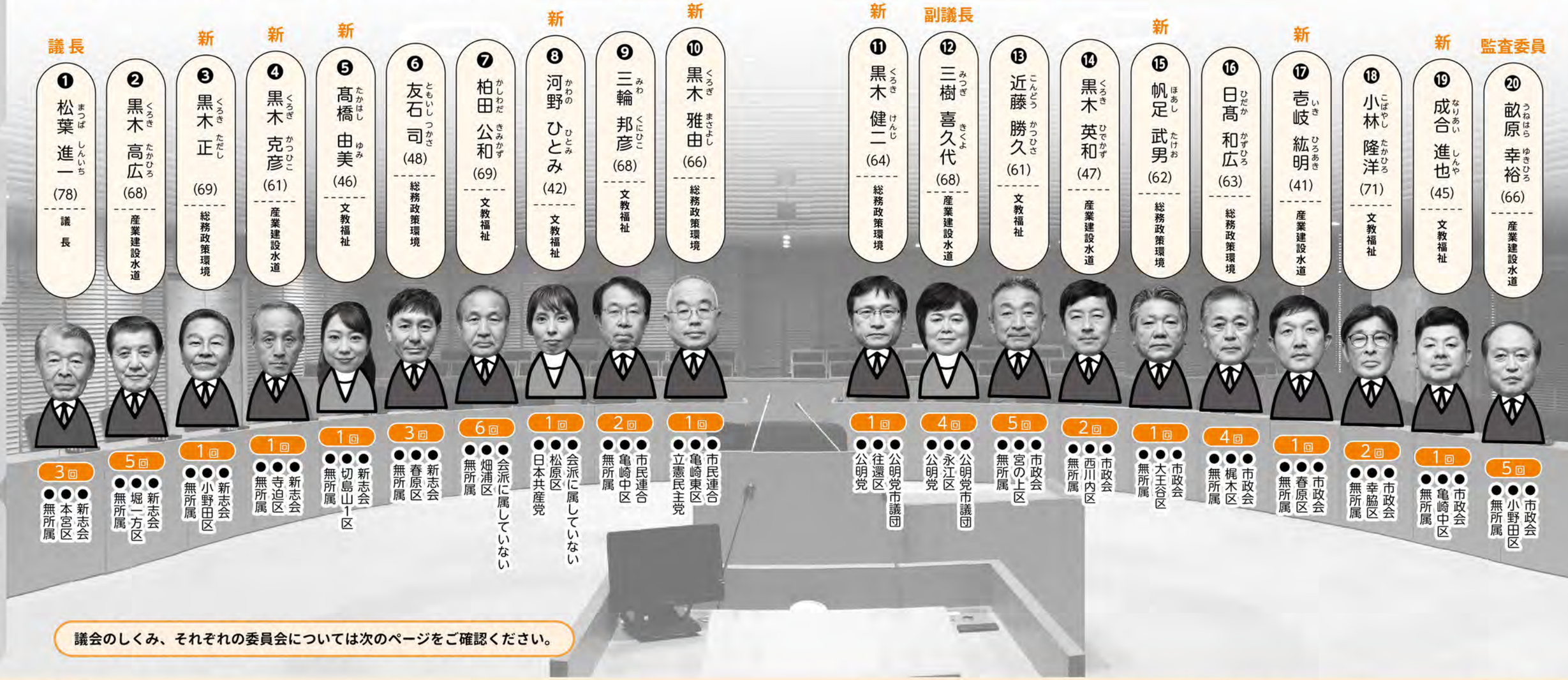
市政会	8名
新志会	6名
市民連合	2名
公明党市議団	2名
会派に属していない	2名

会 派とは？

会派とは、同じ政策・思想・主義を持つ議員が集まったグループのことです。日向市議会では、2 名以上で会派を結成することができます。会派に属する議員の中から議会運営委員に推薦された者は、議会運営委員会において議案の審査方法や日程の調査などに対して意見を述べ、採決に加わることができます。会派に属さない議員は、それらが認められておらず、オブザーバー※としての参加となります。

議員情報の見かた





議会のしくみ、それぞれの委員会については次のページをご確認ください。

※年齢について …… 2023年5月13日時点での情報です。

※オブザーバー …… 会議に参加し、委員長の許可があれば発言することは認められているが、採決に加わることのできない人。

日向市議会のしくみ

～全力で市民の負託※に応えるために～

私たちの住む日向市をよりよいまちにするためには、市民全員で意見を出し合って話し合うことが一番良いのですが、実際には大変困難なので、私たちの代表者として市長と市議会議員を選挙で選んでいます。

市長が提案した条例の制定や改廃、予算、決算、その他市政を進めていく上での重要な事柄について、市議会議員は市長に質問をしたり、書類を確認したりして、審議し、決定します。市長は、その決定を受けて、施策を実行します。

市長の仕事

市長は、市の組織を統括・代表します。今後、市が進めていく施策を決定したり、それを実行したりするための予算や条例などの議案の提案権を持っています。

市議会の役割

市議会は、予算や議案等の審議を行い、市政運営をチェックしています。

市議会には、**定期的に開かれる定例会**と**必要に応じて開かれる臨時会**があり、市長が招集します。いずれの場合にも、会期（議会の会議を行う期間）を定め、その会期中に、本会議*や委員会を開いて、議案の審議などの議会活動を行います。

日向市の定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回開催されますが、重要な問題について、急いで話し合って決めなければならないときに、臨時会が開催されます。

また、**本会議に提案された内容について、より詳しく審査するために、委員会が設置されています。**

市長と市議会は独立、対等の立場にあり、お互いに協力、けん制しあってその調和を保つ「車の両輪」のような関係が望まれているよ。

お互いに意見を出し合い、相談しながら、住みよい日向市を目指しているんだね。

※負　託 …… 責任を持たせ、任せること。
※本会議 …… 議員全員が議場に集まり、議会としての最終的な意思決定を行う会議。

※○は委員長、●は副委員長

常任委員会

常任委員会は、その部門に属する日向市の事務に関する調査を行い、議案、請願等を審査します。

総務政策環境常任委員会

総合政策部、総務部、市民環境部、会計課、消防本部、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会及び議会事務局の所管に属する事項その他いずれの委員会にも属しない事項並びに請願等を審査するために設置されています。

委員数：6名

○	日髙　和広	黒木　雅由	
●	友石　司	黒木　健二	
	黒木　正	帆足　武男	

文教福祉常任委員会

福祉部、健康長寿部及び教育委員会の所管に属する事項並びに請願等を審査するために設置されています。

委員数：7名

○	小林　隆洋	河野　ひとみ	
●	三輪　邦彦	近藤　勝久	
	髙橋　由美	成合　進也	
	柏田　公和		

産業建設水道常任委員会

商工観光部、農林水産部、建設部、上下水道局及び農業委員会の所管に属する事項並びに請願等を審査するために設置されています。

委員数：6名

○	黒木　英和	三樹　喜久代	
●	黒木　克彦	壱岐　紘明	
	黒木　高広	畝原　幸裕	

特別委員会

常任委員会のほかに、特定事件を審査するために特別委員会が設置されています。

総合防災対策特別委員会

本市全域におけるあらゆる自然災害に対処する方策を広く調査、研究するために設置されています。

委員数：10名

○	柏田　公和	黒木　雅由	
●	帆足　武男	黒木　健二	
	黒木　高広	壱岐　紘明	
	黒木　正	小林　隆洋	
	黒木　克彦	成合　進也	

議会改革特別委員会

議会が直面する諸問題の解決に取り組み、より開かれた議会の構築と議会改革を推進することを目的に設置されています。

委員数：9名

○	三輪　邦彦	近藤　勝久	
●	髙橋　由美	黒木　英和	
	友石　司	日髙　和広	
	河野　ひとみ	畝原　幸裕	
	三樹　喜久代		

議会広報特別委員会

SNS運用と、議会だより「陽だまり」の編集・発行など議会の広報公聴機能の向上に向けた調査研究を行うために設置されています。

委員数：9名

○	友石　司	近藤　勝久	
●	河野　ひとみ	日髙　和広	
	髙橋　由美	壱岐　紘明	
	黒木　雅由	成合　進也	
	黒木　健二		

議会運営委員会

議会運営委員会

議会の運営に関することや、会議規則等、議長の諮問（しもん）*に関することを審査するために設置されています。

委員数：7名

○	近藤　勝久	黒木　健二	
●	黒木　正	黒木　英和	
	友石　司	壱岐　紘明	
	三輪　邦彦		

※諮　問 …… 意見を求めること。

ようこそ議場へ！ 議会マップ

庁舎4階の北側に、市政の方針を決定する議場とその関連施設が配置されています。ここは日向市を運営していくための政策が決定される重要な場所です。議会開会中の議場では、より良い日向市を目指して、市長（執行部）と議員が対峙し、時に激しい議論が交わされます。そこには厳粛な趣があり、張りつめた空気がただよっています。木の香りに包まれた議会フロアをご案内いたします。

❶ 議場

ここで日向市の意思決定が行われています。電子表決システムを導入し、インターネット中継や録画配信も行っています。

議会ポイント!

日向市議会は馬蹄形の議席を採用していますが、これは議員間討議を円滑に行うためです。どの位置からでもお互いの議員の顔を見ながら発言できます。

❷ 議会事務局

ここが日向市議会の入り口です。
局長をはじめ庶務調査係、議事係の議会事務局職員が勤務しています。議員の議会活動を補助し、円滑な議会運営に必要な事務を処理しています。

議会ポイント!

議員に渡したい文書があるときは、議会事務局にお声かけのうえ、ここの個人ポストに入れてください。

❸ 委員会室と議員会議室

全員協議会や各常任委員会審査、特別委員会等の協議はここで行われています。パーテーションにより部屋を分割したり、広げたりすることもできます。

議会ポイント!

「陽だまり」は議員会議室で編集しています。

❹ バリアフリートイレ

小さなお子さま連れの方や障がいのある方、外国の方でも問題なく使えるように、広いスペースと多言語対応による配慮でとても使いやすいトイレとなっています。

❺ フリースペース

陽当りもよく、自販機も設置されていて、市民のみなさんがコミュニケーションの場に使っています。また、外の市民テラスでは日向の街の景色を眺めつつ、お昼のランチを楽しんでいる風景をよく見かけます。

❻ 会派室

現在4つの会派室と1つの無会派室（会派に属さない議員の部屋）があります。本会議前の会派内での情報共有や協議などを行っています。

❼ 議会図書室

議員の調査研究を円滑に行うためにあります。蔵書として、公報や市議会会議録などの市議会刊行物、日向市に関する資料のほか、法律・行政・まちづくりに関する図書等も設置しています。

議会ポイント!

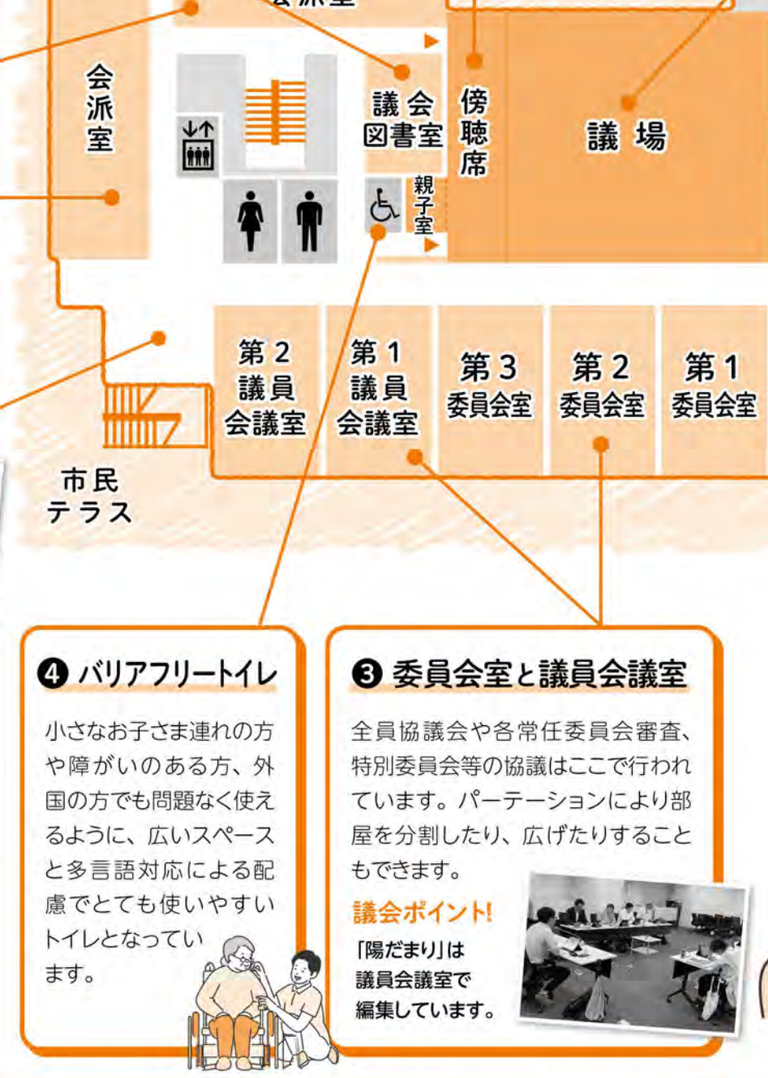
もちろん!一般の方もご利用いただくことができます。県内他市町村の議会だよりの読み比べも楽しいですよ。

❽ 傍聴席・親子室

臨場感ある空間で、議員と同じ目線の本会議や一般質問を傍聴できます。また、小さなお子さま連れでも気にせず傍聴できるよう、親子室を併設しています。

議会ポイント!

議場内の撮影などは、議会事務局に届出すれば行うことができます。



もっと、日向の未来が見える！

議場で議会を傍聴しませんか？

いかがでしたか?この他にも、気になる場所があるかもしれません。一度、議会の傍聴にお越しください。次回の議会の開催日などは、議会だよりの裏表紙に掲載しています。それでは議場でお待ちしています。

コロナ禍、物価高騰に対し経済の回復を図る予算計上

6月定例会

計30件の議案が提案

専決処分	人事案件※	条例※	補正予算※
7件	14件	5件	4件

Action! 審査し決まったことを見てみよう!

美々津公民館の老朽化対策を含む専決処分7件、農業委員会委員の任命に関する人事案件14件、急速充電設備の出力上限を撤廃するための火災予防上必要な条例規定見直しを含む条例5件、および補正予算4件を含む30件の審査項目が全会一致で承認・可決されました。

Pick Up! 補正予算 一般会計、合計20億1,040万8,000円の増額 全員一致

6月補正予算のうち、生活者支援や事業者支援等の地域経済の再生に関する事業

日常生活・事業への支援

エネルギーや食料品等の物価高騰への支援	3億1,200万円
プレミアム率 40% 商品券の販売	1億4,800万円
施設園芸農業者等を対象にした燃油購入費用の一部助成	1,300万円
養鶏農家を対象にした飼料価格高騰分の一部助成	1,600万円
上限 20 万円とした漁業協同組合員への燃油費用補助	670万円

住み続けたいまちづくり

移住者への支援拡充	1,200万円
お倉ヶ浜総合公園整備	6億3,118万円
マイナンバーカード取得推進	613.7万円
ひょっとこ夏祭りとクルーズ船受入れへの支援	485万円

子育て支援

母子家庭への生活の安定及び自立促進	473.3万円
法人立保育園及び認定こども園への乳幼児の睡眠中の事故防止機器	450万円

コロナ感染・発症・重症化予防

新型コロナウイルスワクチン接種	1億6,914.4万円

※人事案件 …… 地方自治法等に基づいて、議会の同意を必要とする人事議案
※条　　例 …… 地方公共団体がその自治権に基づいて議会の議決によって制定する自主法の１つ
※補正予算 …… 年度当初の予算（当初予算）に、追加・その他の変更を加えるため提出される予算（地方自治法第 218条１項）

Pick Up! 人事案件 農業委員会委員の任命 全員一致

令和5年(2023年)7月19日をもって任期満了となる日向市農業委員会委員14名について、「農業委員会等に関する法律」に基づき、任命することに同意しました。

黒木 耕作（くろぎ こうさく）さん 4期	治田 健（はるた つよし）さん 1期	松木 親則（まつき ちかのり）さん 2期	細川 豪邦（ほそかわ ひでくに）さん 3期	山本 孝志（やまもと たかし）さん 2期
甲斐 英教（かい ひでのり）さん 1期	新名 浩（にいな ひろし）さん 新	股野 満男（またの みつお）さん 5期	海野 善文（うみの よしふみ）さん 1期	平野 直樹（ひらの なおき）さん 新
鈴野 淺夫（すずの あさお）さん 4期	池田 慶子（いけだ けいこ）さん 新	前川 ふじ子（まえかわ ふじこ）さん 新	山本 恵子（やまもと けいこ）さん 新	

議会閉会中の各常任委員会の所管事務調査の内容等を紹介します

６月定例会において、総務政策環境常任委員会・文教福祉常任委員会・産業建設水道常任委員会の各委員会は、議会閉会中に行う所管事務調査の届け出をしました。

所管事務調査とは、委員会が自主的にその委員会が所管する事務について行う調査で、地方自治法第 109 条第２項に、「常任委員会は、その部門に属する当該普通地方公共団体の事務に関する調査を行い、議案、請願等を審査する。」と規定されています。常任委員会の発議により、市政の各分野における課題の解決に向けて、調査を行い、市長等の執行機関に対し具体的な政策や施策を積極的に提案するものです。

総務政策環境常任委員会	❶ 地域コミュニティづくりについて　❷ 複合的な機能を備えた図書館について ❸ 自治体 DX の推進について
文教福祉常任委員会	❶ 子どもの居場所づくりに関する調査研究　❷ 学校図書館の整備充実に関する調査研究
産業建設水道常任委員会	❶ 日向市浄化センター消化ガス発電事業について　❷ 財光寺南土地区画整理事業について ❸ お倉ヶ浜総合公園整備事業について　❹ 日向市営住宅の現状について

各委員会とも、令和6年（2024年）3月31日までの期間で、議会閉会中にそれぞれが所管する各課の聞き取りや現地調査を行い、年度末に向けてまとめていきます。

陳情と審議結果　市民からの意見や要望を審議しました

陳情 第1号 新規

日向市総合体育館建設中止を求める陳情書

■ 陳情者

日向市浜町3丁目29番地
黒木（くろき） 紹光（あきみつ）さん

■ 趣　旨

日向市総合体育館建設について、令和４年４月策定の「日向市総合体育館整備基本計画」の内容は根拠、合理性に乏しく、市民ニーズに合致していない。当事業の推進は、市民に負担を強い失敗が予想される。当計画は一度立ち止まり、再検討することを望む。

結　果　継続審査　全員一致

委員長報告の中から、抜粋して紹介します

委員長報告

委員会※における審査

委員会審査とは

日本の自治体議会は委員会制度が採用されており、詳細な審査は本会議ではなく委員会で行います。

① 本会議

日向市の仕事やお金の使い方（予算）、ルール（条例）などを話し合って決める会議を「本会議」といいます。しかし、市議会議員全員が本会議で話し合うには時間がかかり詳しい話し合いができないため、所属の各委員会に割り振りをします。

② 委員会

詳しく、効率よく話し合う会議を「委員会」といいます。日向市では3つの常任委員会があり、ここで委員会ごとに予算や条例などについて審査します。

③ 本会議

定例会最終日

定例会最終日の本会議で、各委員会の委員長から審査結果の報告を受け、その中で特に重要な案件には付言（委員会としての意見・要望）をつけ、それを踏まえて討論・採決が行われます。

Action!

それぞれの委員会がどんな質問をして、行政はどのような答弁をしているのかを見てみよう！

総務政策 環境委員会

マイナンバーカードの現在の取得率は

令和5年6月11日時点の取得率は78・24％である。

総務政策 環境委員会

地域防災力向上支援事業の上限200万円の詳細は

一地区の上限が30万円で、県から交付される上限が200万円ということである。今回は約190万円を申請したが、交付決定が9地区で130万円になった。

総務政策 環境委員会

今後、耐震診断を行う予定の箇所名を教えてほしい

今回、耐震診断を行った美々津公民館（支所）の他に4か所あり、塩見の「農村交流館」、日知屋の「日向ひとものづくりセンター」「環境政策課の事務所」、新財市の「社会同和教育集会所」である。築年数が古く年次的に耐震診断を行う予定である。

産業建設 水道委員会

増額した日向ひょっとこ夏祭り補助金の内訳は

観光大使である水森かおりさんと関係者を招へいする旅費とし50万円、イヤーモニター（特殊音響）のオペレーターの委託料が30万円、シャトルバスの賃借料が20万円、合計100万円である。

産業建設 水道委員会

水稲作付ができない農家への支給額の設定根拠は

1反あたりの収入を算出して、そこから機械代、肥料代、農薬代、苗代などの必要経費を差し引いた残りとして、1反あたり3万円という単価を設定した。1農業者あたり上限20万円というのは、他事業の見舞金と同じ額ということで設定した。

産業建設 水道委員会

お倉ヶ浜の野球場改修工事は市内業者へ依頼しているか

解体前に行う電気給排水関係の迂回工事は、市内業者へ発注しており、次の解体工事についても、市内業者と契約を結んで現在準備作業を進めている。今後も市内業者でできる工事については、地元発注をしていく。

文教福祉 委員会

本市で開催予定の国体の競技種目と会場の整備状況はどうか

軟式野球とソフトボール、ビーチバレーの3種目が決まっている。お倉ヶ浜総合公園の野球場は整備を始めているが、他の2種目会場も今後、進めていく。

文教福祉 委員会

地域介護福祉空間整備交付金事業の内容と減額した理由は

防災力強化のため、国の交付金を利用して認知症高齢者グループホーム6施設に非常用電源装置を設置する予定であったが、2施設が見送られたので、減額補正した。

文教福祉 委員会

医療・介護施設等への物価高騰対策支援についての具体策は

国の新型コロナ感染症対応・地方創生臨時交付金を活用して、エネルギーや食料品など、価格高騰の影響を受けている60施設に対し、安定したサービスが提供できるよう支援金を交付した。

※委員会 …… 委員会には、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の３つがあり、
日向市議会では、常任委員会として総務政策環境、文教福祉、産業建設水道の３委員会が、
特別委員会として総合防災対策、議会改革、議会広報の３委員会が活動しています。

いっぱん質問

それぞれの議員が、どんな質問や提言をして市長などは、どのような答弁をしているのかを見てみよう！

くろぎ　かつひこ
黒木　克彦　議員

動画で観よう!

Q1 広域農道の戦略的・効果的な運用を

Q2 有機JAS栽培システム推奨を

Q3 ぷらっとバスにおける課題と対応策は

Q1　広域農道の戦略的・効果的な運用を

Q1 広域農道と細島港を繋ぐふるさと農道を再整備することが戦略的に有効であると考えるが、見解を問う。

A 本路線は広域農道から庄手地区を経由して国道を結ぶアクセス道路として、防災の観点からも必要であると認識していることから、道路パトロール等を通じて、道路状況を的確に掌握しながら維持管理に努めている。市長

Q2 有機JAS栽培システム推奨、オーガニックビレッジへの参入について見解を問う。

A 地域ぐるみで有機農業に取り組む「オーガニックビレッジ」は、県内でも複数の自治体が取り組み、環境負荷の軽減や農業の持続可能性を高めるために国が推進する「オーガニックビレッジ」宣言を行うためには、地域が有機農業に取り組むだけでなく、「有機農業実施計画」を策定し、これらを推進していくことが求められている。市長

Q3 中山間地を中心に高年齢化、免許返納等が進み、交通手段の確保が課題となることへの対応は。

A ぷらっとバス等についてはコロナや人口減少などによる利用者の減少が課題となっている。より利用しやすい公共交通の構築を図りたいと考えている。市長

▲更なる活用が期待される広域農道

みつぎ　きくよ
三樹　喜久代　議員

動画で観よう!

Q1 早期の「温泉館」の再開を望むが課題は何か

Q2 イベント実行委員会補助金の活用は適切か

Q3 子宮頸がんのHPVワクチンの接種勧奨の状況は

Q1　早期の「温泉館」の再開を望むが課題は何か

Q1 休館し3年を迎えるが、2回目の公募への打開策および公募の時期や市長の姿勢を問う。

A 入浴料の料金設定の見直しや、改修費用の一部を補助金交付する。また建物の底地が県有地で、譲渡先事業者が撤退した後の、建物の対応が課題となっている。今年度に公募実施の予定である。早期の営業再開を目標に引き続き積極的に取り組む。市長

Q2 へべす振興対策事業で、イベント実行委員会による『ヒュー日向！食の祭典「運命のレシピ」Vol・2』が計画されている。開催1日の催しであるが、イベント補助金は1300万円で、約7割がシェフの招待や会場費の委託料で、前回より増額となっている理由は。

A 物価高により原材料費をはじめ警備費などの人件費も高騰していることから、前回を参考に必要経費を計上した。市長

Q3 女子の定期接種とキャッチアップ接種の勧奨の状況を問う。

A 定期接種1397人、キャッチアップ1880人に個別通知を行った。令和4年度の接種状況は、定期接種が209件、キャッチアップ接種が181件である。市ホームページでの啓発のほか、小学6年生へ接種勧奨チラシを配布する予定だ。部長

▲民間譲渡の早期公募を待ち望む

議会傍聴に行ってみよう!

どなたでも傍聴することができます。
気軽に**庁舎4階傍聴席**までお越しください。

次回のいっぱん質問は**9月4日**（月）からの予定です。

かしわだ　きみかず
柏田　公和　議員

動画で観よう!

Q1 今度は健康保険証代わりにするというが、行政手続きの際に混乱は発生しないのか。

A これからのデジタル化の中で、市民の皆様も便利になるので普及を進めていく。市長

Q2-1 日向市内で働いていた外国人労働者が、諸般の事情で母国に帰国した際、それまで働いていた関係の税金は誰が納めるのか、本市に徴収の仕組みはあるのか。

A 外国人労働者が帰国される場合は、概ね就労先の事業所が納税管理人となることが多い。部長

Q2-2 その場合、納税管理人が立替払いするという形で責任をとるという形で理解していいのか。

A 納税管理人は、納税通知書を受け取っていただくことが主な目的。部長

Q2-3 納税管理人が納税通知書を受け取った後の税の徴収手段としては、今の日向市では何も決まりごとがないという理解でいいのか。

A 国外に退去された方には、納税の差し押さえ、税金の差し押さえ等の権限が発生しないような状況である。部長

▲これがマイナンバーカードだ

Q1　マイナンバー制度の諸問題について

Q2　外国人労働者が納めなかった税金の徴収は

Q1 マイナンバーカードの保険証活用による健康保険証や公金受取口座の手続きトラブルはないか。また事案発生の際の対応は。

A 現在まで国民健康保険証や公金受取口座の手続きに関するトラブルの報告は受けていない。報告があった時は、デジタル庁がホームページで問合せ先を公表している。市長

Q2-1 コロナ禍の影響による不登校の実情と対策は。

A 全国的にも年々増えてきている。令和2年度は100名弱、令和3年度は100名を超える状況になってきている。今年度は、スクールソーシャルワーカーを増やし、支援する体制を4倍に増やした。今後とも児童生徒と保護者の支援に努めていきたい。教育長

Q2-2 4月から始まった給食費の公会計化の現状と課題は。

A 令和5年度4月から公会計化が始まった。最初の口座振替えのうち全体の約35％にあたる保護者が児童手当からの差し引きで納付。導入間もないので課題の分析はまだ難しい。教育長

▲給食費の公会計化スタート

かわの　ひとみ
河野　ひとみ　議員

動画で観よう!

Q1 マイナンバー法改正について

Q2 子どもたちにより添った教育を

教えて議員さん!

Q ふるさと納税を私たちが行うメリットは？

A 寄附をすることでその地域への支援をし、その対価として返礼品を受け取れます。

いっぱん質問

Action! それぞれの議員が、どんな質問や提言をしているのかを見てみよう！

こんどう かつひさ
近藤 勝久 議員

動画で観よう!

Q1 コミュニティ・スクールの方向性は

Q2 ふるさと納税業務の強化について

Q3 市民が利便性を感じる地域公共交通について

Q1 コミュニティ・スクールの目指す方向性と到達点は。

A コミュニティ・スクールの制度の中で、学校・保護者・地域が、育てたい児童生徒の姿を共有しながら、地域の子どもたちの育成について、地域の大人たちが真剣に議論し、真の意味で協働した取り組みができるようになることを目指していくべきだと捉えている。 教育長

Q2 ふるさと納税業務を外部委託するメリットは。

A 規模拡大に伴い増大する業務の効率化と、他自治体での成功事例など、事業者が有するノウハウを活用した新たな返礼品の開発・発掘に向けた提案や、ポータルサイトでの返礼品情報のブラッシュアップなどで、ふるさと納税の規模拡大につながることを期待している。 市長

Q3 今後、AIを活用したオンデマンド※交通などの新たな交通システムの導入が検討されると思う。先行事例をどう捉えているか。

A AIを活用したオンデマンド交通については、予約した車両の走行場所や到着時間がスマートフォン上で可視化できる。先行事例を研究しながら、市民が利便性を感じられる、地域特性に合った公共交通の維持、構築を考えていく。 部長

▲ ふるさと納税の強化

いつき ひろあき
壱岐 紘明 議員

動画で観よう!

Q1 就農支援の現状と今後の展望について

Q2 中小企業の事業継続計画策定の推進について

Q1 農業の人材確保について、その課題と就農希望者支援のための技術習得や農地確保、経営ノウハウの提供など支援プログラムを問う。

A 本市の農業については、農業者の高齢化や離農による荒廃農地の増加、農地の持つ多面的機能の低下が顕著であり、新規就農者等の担い手の確保が急務となっている。就農希望者からの相談が市に寄せられた場合には、県やJAなど関係機関と情報共有を行いながら、農地取得や作付品目の選定など、就農に向けた助言等を行っている。就農希望者が農業の知識を習得できる場として、県立農業大学校にて開催される「みやざき農業実践塾」や篤※農家での「お試し就農」を紹介する支援も行っている。 市長

Q2 事業継続計画（BCP）策定推進が、地域全体の経済的な安定性や安全性を向上する重要な取り組みである。策定支援を問う。

A 日向商工会議所等において、BCP策定に関するセミナーの開催や情報提供、経営指導時における相談・策定支援が行われている。また中小企業庁の「モデル計画」等の周知啓発に努めたい。 市長

▲ 就農支援の充実を望む

みわ くにひこ
三輪 邦彦 議員

動画で観よう!

Q1 こどもの居場所づくりを調査・研究しないか

Q2 学校がブラック職場と言われることへの見解は

Q1 こども家庭庁の「こどもの居場所づくりに関する検討委員会」報告を踏まえて、日向市でも、こどもの居場所づくりを調査・研究しないか。

A 国の報告書は具体的な居場所像が示されたことに意義がある。本市としても報告書で示されている「居たい・行きたい・やってみたい」の視点を重視して児童相談の子どもの支援課題をふまえ、のぞましい居場所づくりについて、民間との協働も含めて調査研究していく。 部長

Q2 「学校がブラック職場」と言われる現状についての見解は。

A 教員を目指す方々が減少していることや、学校が「ブラック職場」と呼ばれるようになってきていることは非常に残念である。背景は、仕事の多さによる超過勤務をはじめ、部活動指導や保護者からのクレームへの対応など様々な要因がある。教育委員会として働き方改革に係わる様々な取り組みを進めているが、根本的な解決には繋がっていない。「こどもまんなか社会」を実現するために、教員の労働条件やサポート体制の整備などに努めていく考えである。 教育長

▲ こどもの居場所～子ども食堂

くろき けんじ
黒木 健二 議員

動画で観よう!

Q1 総合計画基本目標1教育文化について

Q2 市民の命の安全を守るための施策として

Q3 市道籾木線 南日向・日の平線について

Q1 コミュニティ・スクールを導入して4年が経過しているが成果と課題をどう捉えているか。

A 地域の実情に応じて地域とともに子どもたちを育む「日向市ならではの三位一体の教育」の取り組みとして、それぞれの運営協議会においてスタートした。しかし、コロナ禍の中で具体的な取組みが困難な状況でもあった。今後は、地域の子どもたちの健やかな成長に向けて、主体的に関われるような取り組みや実践ができていけると大変素晴らしいものになると考える。 教育長

Q2 小学校の屋内に設置されたAEDは、休校日の活用も考え屋外に設置すべきでは。

A 今まで、AEDが使えなくて大きな事故につながったという事例は確認されていないが、今後は地域の方々がいつでも使用できるという点も考慮すべきと考えている。 教育長

Q3 市道籾木線及び南日向・日の平線の整備について、進捗状況と完成年度について問う。

A 市道籾木線の整備は、令和4年度末時点で進捗率が80・2%、残りが319mとなっている。南日向・日の平線については、本年度50mの整備を予定しており、進捗率は71・2%になる見込みである。 部長

▲完成が待たれる南日向・日の平線

教えて議員さん！

Q ふるさと納税の収益は何に使われているの？

A 日向市では大きく7つの使い道※で、寄附者の意向に沿った活用をしています。

Action! 議会傍聴に行ってみよう！

どなたでも傍聴することができます。
気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は9月4日（月）からの予定です。

※篤農家（とくのうか） …… 農業に携わり、その研究・奨励に熱心な人。
※オンデマンドサービス …… 利用者の注文に応じて商品やサービスを提供すること。
※7つの使い道 …… 教育文化、健康福祉、生活環境、産業振興、社会基盤、地域経営、市長におまかせ

いっぱん質問

Action! それぞれの議員が、どんな質問や提言をして市長などは、どのような答弁をしているのかを見てみよう！

くろき ひでかず
黒木 英和 議員

動画で観よう！

Q1 令和5年度
最も力を入れて取り組む施策は

Q2 本市に見合った創意工夫を
凝らした施策が必要では

Q3 2期8年間の成果と
これからの展望は

Q1 令和5年度に最も力を入れて取り組む施策は。

A 長期化したコロナ禍とエネルギー・食料品等の価格高騰に伴い、事業活動や市民生活は大きな影響を受けていることから、「ADVANCE前進する」を合言葉に、私自身が先頭に立ち、地域経済の再生に向けた各種施策を着実に推進するとともに、市民の笑顔と元気を取り戻す事業にも取り組んでいく。市長

Q2 本市に見合った創意工夫を凝らした施策が必要ではないのか。

A 本市の特性を生かした事業の具体例を申し上げると、「観光」分野においては、観光入込客数や観光消費額の回復に向け、豊かな自然環境を生かした「リラックス・サーフタウン日向」プロジェクトの推進や新たな体験型コンテンツの造成などに取り組んでいる。市長

Q3 2期8年間の成果とこれからの展望は。

A 市長就任時に策定した第2次日向市総合計画・前期基本計画と、2期目のスタートに合わせて策定した後期基本計画に掲げた様々な施策に取り組んだことによって、着実に成果を上げることができたと自負している。今後については、総合計画に掲げた将来像である「海・山・人がつながり笑顔で暮らせる元気なまち」の実現に向けて各施策を推進していく。市長

▲ 市政の基本方針を日向市HPで読もう

こばやし たかひろ
小林 隆洋 議員

動画で観よう！

Q1 台風14号による被害の
検証と対策について

Q2 人口増には移住定住、
働く場の確保が必要だが

Q3 春原町・老人福祉センターの
修理を急げ

Q1-1 耳川流域の内外水による氾濫被害の検証と対策を。

A 県が実施している被害の検証を踏まえ、対策の調査・研究を進める。被害が広範囲なので、流域関係者が連携した流域治水の取組みが必要と考えている。市長

Q1-2 残されている日向サンパーク下の流木処理を問う。

A 「フクトが浦」は、予算確保ができ次第、着工予定。民宿付近は、重機の進入路がなく多額の費用がかかる。効率的な手法を検討していると聞いている。部長

Q2-1 移住・定住は、サーファーだけでなく、大都市圏域も視野に入れた取組みを強化すべき。

A 希望者の多様なニーズ等の情報収集を行い、推進する。市長

Q2-2 移住者が働ける就業先を確保するため東郷町の市有地を造成し、大都市圏域向けに促進を行うべき。

A 同団地整備の必要性は感じている。本年度に行う「工業用地開発可能性調査」の結果を参考に、効果的なプロモーションへとつなげる。市長

Q3 計画では、2032年に改修予定だか遅すぎないか。

A 利用者は、昨年度実績で延べ約1万人。改修には多額の費用がかかる。施設の複合化や民間施設の借上げ等を検討する。部長

▲ サーファーの移住者は多いのだが…

Action! 議会傍聴に行ってみよう！

どなたでも傍聴することができます。
気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は9月4日（月）からの予定です。

ともいしつかさ
友石 司 議員

動画で観よう！

Q1 地域的人口減少の問題に対して、まずは人口流出を防ぐ対策が急務であるが見解は。

Q2 ふるさと納税事業のこれまでとこれから

Q3 十屋市政の総括と次期への意向

Q1 地域的人口減少の問題に対して、まずは人口流出を防ぐ対策が急務であるが見解は。

A 若者が「住んでみたい」「地元に帰りたい」と思える魅力的なまちづくりが肝要で、働く場の確保や結婚・出産の希望を叶える施策、子育て支援の充実を図るとともに市政に関して若者がアイデアや意見を出せる場を提供するなどふるさとへの愛着度を高める施策も有効である。市長

Q2 ふるさと納税事業の目的は収益面だけでなく、寄附者との交流などの取り組みも大切だが見解は。

A コロナ禍で減少していた体験型の返礼品も積極的に採用し、関係人口の創出に取り組む。市長

Q3 十屋市政の主要な成果や実績は。また次回選挙への意向は。

A ヘルシースタート事業※の充実をはじめ、移住促進による新たな移住者の確保、また積極的な企業誘致による雇用の確保など、策定した基本計画の着実な成果を実感している。次期市長選挙については、これまでの取り組みをさらに前進させなければならない思いが大きく、政治姿勢である「構想力と実行力」「挑戦と決断」「現場主義と対話」を堅持し、引き続き市政の運営を担わせていただきたいと強い決意を固めた。市長

▲ ふるさと納税の活用実績

くろき ただし
黒木 正 議員

動画で観よう！

Q1 台風14号で東郷地域は未曽有の被害があったが、復旧への実施対策について問う。

Q2 ふるさと納税の状況と対応策は

Q3 空き家対策の取り組み状況と課題は

Q1 台風14号で東郷地域は未曽有の被害があったが、復旧への実施対策について問う。

A 耳川流域においては、177戸の建物被害が発生し、重要幹線である国道327号も福瀬区、小野田区、鶴野内区などの範囲で冠水により通行できない状況が続いた。本路線等の嵩上げの要望が寄せられているが、沿線の土地利用状況等を踏まえると基本的に難しい。代替策として、国道327号バイパスの「塩見永田地区から道の駅とうごう」間の早期事業化に向け、国・県に対して引き続き要望を行っていく。市長

Q2 ふるさと納税の状況と対応策は。

A ポンプアップ設備工事には約20億円以上の費用を要する。部長

Q3 空き家対策の取り組み状況と課題は。

A 老朽化し、倒壊等の恐れのある危険空き家の所有者へ、昨年は除却費用を5件助成した。市長

A 3月末の空き家の件数は1090件で、その内、損傷の激しい、または倒壊等の危険性のある空き家が284件となっている。部長

▲ ふるさと寄附金は市民のために役立ちます！

教えて議員さん！

Q 日向市のふるさと納税には、誰が出品しているんですか?

A 市内の登録業者さんが返礼品を出品をしています。

※ヘルシースタート事業 …… 妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援のこと。